

第424回

読谷村議会定例会 一般質問通告要旨

通告者	18名
質問時間	30分以内 答弁を含まず
質問方法	一問一答

第424回 読谷村議会定例会

一 般 質 問 通 告 者

通告順	議席番号	氏 名	備 考
1	16	上 地 榮	9月24日（火）
2	14	長 浜 宗 則	
3	2	比 嘉 郁 也	
4	15	照 屋 清 秀	
5	3	仲宗根盛良	
6	6	大 城 行 治	9月25日（水）
7	4	伊 波 篤	
8	9	山 城 正 輝	
9	12	津波古菊江	
10	18	國 吉 雅 和	
11	8	上地利枝子	9月26日（木）
12	7	當 間 良 史	
13	13	山 内 政 徳	
14	5	當 山 勝 吉	
15	1	知 花 徳 栄	
16	11	嘉手苺林春	9月27日（金）
17	10	城 間 勇	
18	17	伊 佐 眞 武	

平成25年4月24日読谷村議会定例会一般質問

平成25年9月24日（火）

順序	質問者	質問事項
1	上地 栄	1. シルバー人材センターの設立について これまで定例議会において4回質問をしてきたが、この間の経過を踏まえ次の質問を行う。 (1) 平成24年度に実施された調査報告書の中において ① 本村におけるシルバー人材センターの設立の可能性について ② 高齢者就労支援の在り方について、どのような提案がされているか。 (2) 調査結果を踏まえ、新年度に検討委員会のような組織は設立されたか。 (3) シルバー人材センターの設立時期と今後の見通しは。 2. 非婚世帯に対する「みなし控除」の拡大について問う。 (1) 本村における非婚世帯の数は。 (2) マスコミ報道によると、保育料については本村も本年度から適用に向け準備を進めているとあるが、実情はどうなっているか。 特に対象世帯の数と周知方法はどうなっているか。 (3) 村営住宅においてもみなし控除の制度改定を考えているか。 3. 健康増進センターの職員等の労働条件（待遇）等について問う。 (1) 健康増進センターの利用者数は。（実績） (2) 職員の配置状況は。 (3) 職員の賃金・手当等の状況は。 (4) 休暇等の実施状況は。 (5) 県内類似施設の労働条件の比較はどうなっているか。 4. 人口日本一の村に向けての取り組みについて問う。 (1) これまでにどのような取り組みをしてきたか。 (2) 平成26年1月1日までの具体的な取り組みはどうなっているか。 (3) 人口日本一の村になった後の特色ある行政の取り組みも考えているか。 （滝沢村においては住民自治日本一を目指して取り組んできている。） 5. 子ども・子育て会議の設立について問う。 (1) 当該会議の設置目的、事業内容及び効果は。 (2) 本村における取り組み状況は。 6. 赤犬子宮前のバス停の名称の変更について (1) これまでどのような取り組みをしてきたか。（時系列に述べよ） (2) 今後はどうなるのか。
2	長浜 宗則	1. 泊城公園内サンセットビーチの委託管理から イ、サンセットビーチの設置の目的は何か。

		ロ、現在の委託先と委託期限はいつまでか。 ハ、ビーチ内の施設の維持管理の所轄はどこか。 二、指定管理の導入はできないか。 2. 学校教育から イ、体罰の内容と、村内の小中校での実態はどうか。 ロ、全国の中高生の8%が病的ネット依存の実態が明らかになった。 村内の中学生のネット依存の実態は把握されているか。 ハ、村内小中校の耐震化75%であるが、遅れている理由は何か。 二、土曜授業の復活を読谷村としての対応は。 3. 読谷村次世代育成支援対策推進行動計画から イ、読谷村の待機児童数はどうなっているか。 ロ、待機児童解消加速プランに申請の予定はないか。 ハ、「幼稚園就園奨励費補助」の所得制限撤廃による対象者数は。 二、子ども・子育て会議の取り組み状況はどうなっているか。 ホ、「みなし控除」の実施予定は。 へ、「こども医療費助成」の自動償還払い導入の課題と成果は。
3	比嘉郁也	地域活性化総合特区制度を活用した取り組みについて 1. サテライトオフィス誘致を核とした子育て支援特区を創設できないか。 ① 読谷村の地域資源（自然・文化・人情（ホスピタリティー））をアピールして企業誘致は可能と思うがいかかがか。 ② 光ファイバー等は整備され、敷地等も旧読谷中学校跡地があり、小学校・中学校・クリスチャンスクールへの通学も利便で、説得力があると思うが。 ③ 実現することによって、どのような影響・効果が期待されるか。 ④ 課題として考えられることは何か。 2. 飛行場跡地、先進農業集団地区の活性化へ向けて ① 農業用施設及び農地の管理を農業生産法人へ委託するとあるが、具体的手法を伺う。 ② 作付面積・作物の種類への当局はコミットできるか。 ③ 農商工連携（六次産業）のビジョンを策定し、村民と共有すべきと思うがいかかがか。 3. 紅イモバイオ苗について ① 取り組み状況と、配布生産実績を伺います。 （イモの生産量比較も） ② 今後の生産拡大方針は。
4	照屋 清秀	1. 村住宅改修費給付事業実施要綱10条と、村高齢者等住宅改造等支給要綱3条対象経費のあり方について 2. 安心安全なまちづくりとして村の考え方を伺う。 a) 県道12号線の歩道上に電柱等が設置され歩行者から危険な障害物ではな

		いかとの声がある。村当局としての認識を伺う。 b) 県道での歩道の幅員が十分に確保されていないと思われる箇所があると思うが。 c) 県道の歩道の中で歩行者の為にガッタ切り下げが必要な箇所があると思うが。 3. よみたんブランドの確立と生産供給体制の整備として a) 紅イモ産地として、これ迄の取り組みと課題について伺う。 b) 先進農業支援センターの1画に果樹施設が設置され、試験栽培されていると思いますが、成果はどうか。課題もありますか。 c) 少雨傾向が今後も予想される中で、農作物への影響が考えられる時、地下ダム建設の為に調査等を行い、それに対応すべきと思いますが。 4. バイオマス試験研究施設炭化装置が去年設置されました。 a) 成果と課題について伺う。 b) 設置の段階で将来企業へ指定管理する旨の構想が示されましたが、その進捗状況は。 5. 村道沿線の植栽維持管理等について伺う。 a) 村道によって沿線の植栽の樹木の選定はどのように行っているか。 (例：中央残波線での樹木の選定は) b) 昨今の少雨傾向の中での沿道樹木の立ち枯れが多く見られるがその対策は。
5	仲宗根盛良	1. 本村に居住する米軍関係者数(軍人・軍属・家族)の実態について ① 平成24年3月末現在で2,264人とかなり増えているが、その後の実態はどうなっているか。 ② 平成25年度は米側の意向を理由に公表が中止されていると聞くが、その事実関係と理由は何か。 ③ 米軍関係者には村への居住届け出義務はないが、公共サービスを受けており、本村も財政負担をしている。第404回定例会の上地 榮議員に対し「基準財政需要額でみられている。」と答弁されている。実態の数字が分からない現状で、請求がどのようにして可能なのか伺いたい。 ④ 国の説明によれば「米側から詳細な数字を公表することに保安上、強い懸念が寄せられた」とあるが、主権国家として情報の公開を求めていく必要はないか。 ⑤ 国民を無視した一連の行為は、安保や日米地位協定に起因すると思うがどうか。 ⑥ 日常生活での不公平を助長するこれらの協定などを改定ではなく、廃止を求めていくべきと思うがどうか。 2. 村道残波線沿いのかれ松の撤去について 20数年前に植樹された松も大きく生育し、沿道には風格も出ているが相当数の松が枯れている。これらを伐採し撤去をすべきと思うが、どうか。

		3. 役場庁舎前駐車場の外灯について 文化センターなどでの夜の行事において、村民は役場前の駐車場を良く利活用されている。ところが庁舎前の駐車場の夜間は外灯がついていない。午後10時頃までは外灯をつけるべきと思うが伺います。 4. 県内で出会い系サイトを通して、中高生の少女らが事件に巻き込まれる事案が発生していることについて ① 本村の各中学校の携帯電話所持者数は把握されているか。 ② 嘉手納警察署からも有害サイトについて注意するようにとの説明があったが、各学校におけるPTAなどとの連携はどのようになっているか。 ③ 私たちは今回の事件に対し、強い危機意識を喚起すべきと思いますが。 ④ 子ども達をネット犯罪から守る取り組みは急ぐ必要があります。注意喚起はもとより、PTAとも連携しながら地域、行政、保護者が連帯して取り組める体制づくりの必要性はありませんか。 5. 残波レストハウス周辺の枯れたモクマオウの伐採について ① 台風等で相当のモクマオウが枯れている。景観からも好ましい状況ではない。伐採の計画はないか。 ② 同敷地は、指定管理も開始されている。指定管理との関係はどうなっているか伺いたい。
--	--	---

平成25年4月24回読谷村議会定例会一般質問

平成25年9月25日（水）

順序	質問者	質問事項
6	大城 行治	1. ふるさと納税制度について伺います。 ①ふるさと納税制度の内容を説明してください。 ②施行年（平成20年）からの読谷村の金額、件数又使途内容は。 ③ふるさと納税を推進するため工夫していることはありますか。 2. 読谷村育英会について伺います。 ①村民に対してのこれまでの貸費人員は。（累計） ②過去10年間の申請者人数、決定人数は。 ③選定から漏れた人はいますか（過去10年）その主な理由は。 ④滞納金は過去10年間でどのくらいありますか。 ⑤奨学金制度活用の重要性はますます重要になると思うが、今後の周知徹底はどのように考えておりますか。 3. 選挙公報制度について伺います。 ①平成26年は村長選挙、議会議員選挙が予定されております。 選挙公報制度を実施するためには、条例制定が必要だが準備をしておりますか。 4. シルバー人材センターについて伺います。 ①「読谷村における高齢者就労支援に関する実態調査業務」報告書が平成25年3月に配布されました。その後の議論の経緯はどの程度進んでおりますか。 5. 地方自治法第219条の2、予算要領の公表。地方自治法第243条の3第1項、財政状況の公表とあるが、読谷村はどのように行っているのか。
7	伊波 篤	1. 地方分権が議論され、中央から地方への権限移譲が進められている。 今後、わかりやすく透明性の高い行政運営を実現するために、行政評価制度の導入の必要性が言われる中、本村の現状と今後の取り組みについて伺う。 2. 日米で合意した「米軍基地返還に関する統合計画」で本村に関わる計画の進捗状況について伺う。 3. 2006年、県議会で「しまくとうばの日」が制定され、今新たに県内各地でしまくとうばを残そうと、さまざまな取り組みが行われている。 本村における具体的な取り組みと今後について伺う。 4. 各課が実施している行政サービスのお知らせ（ごみの分け方・出し方、鳳バスの運行表、各種健康検診の日程等）を一冊にまとめる事ができないか伺う。
8	山城 正輝	1. 小中校全国学力テストにおける村内子弟の状況はどうなっているか。 その1. 全国及び県の平均点と比較して、村の平均点はそれぞれどうなっているか。 その2. 結果についてどう評価しているか。

		その３．学力向上について、今後の方針はどういうものか。 ２．シルバー人材センターを創設すべきことについて その１．建設経済常任委員会のシルバー人材センターについての調査報告書をどう評価しているか。 その２．村は平成２５年度以降に検討委員会を設置するという説明でしたがどうなっているか。 その３．シルバー人材センターを設置すべきと考えるがどうか。 ３．非婚母子（父子）世帯に対して「寡婦控除」をみなし適用すべきことについて その１．保育料への適用を考えているようだが、いつから実施予定か。 その２．住民税、所得税、村営住宅家賃、幼稚園保育料などへの適用をどう考えているか。 その３．国に対して、抜本的な法改正を要求すべきと考えるがどうか。 ４．座喜味入原排水路整備事業を予定通り今年度で実施すべきことについて その１．平成２４年度の実施設計における特徴的な点（よう壁、川床など）はどうなっているか。 その２．工事導入時期は、今年度のいつ頃を予定しているか。 ５．読谷村にも鉄軌道を導入すべきことについて その１．県がとりまとめた鉄軌道案について、どう評価しているか。 その２．路面電車（トラム）を含めて、将来の村の交通体形構築のために、今成すべきことは何だと考えているか。 その３．鉄軌道導入について、中部広域圏での議論と、一括交付金の活用などについてどうなっているか。 ６．村における参院選投票率と、村長選、村議選にむけた選挙公報についての進捗について その１．参院選における村の投票率５４．１８％についてどう評価しているか。 その２．村の投票区ごと、年代ごとの投票率はどうなっているか。そしてそれをどう評価しているか。 その３．投票率向上の一助としての公報発行事業はどのように進捗しているか。 ７．安倍内閣による集団的自衛権行使に反対すべきことについて その１．過去の自民党政権の解釈を変更してまでも実施しようという集団的自衛権の行使についてどう考えているか。 その２．人を殺し、殺される戦争する国になるという集団的自衛権行使について反対すべきと考えるがどうか。
9	津波古菊江	１．病児・病後児保育の実施について 読谷村次世代育成支援対策推進行動後期計画“いきいき親子夢プラン”において、病児・病後児保育事業の実施目標年度が平成２６年となっていることについての進捗状況を伺う。 ２．学童保育について 児童福祉法第３４条の８第２項の改正で、学童保育はどのように変わっていくのか。２０１５年４月実施予定の施行までのスケジュールについて

		て伺う。 3. 庁舎西側屋根付き公用車駐車場の設置について 庁舎西側道路の於いては、役場利用者の駐停車や大型車両（バス等）の乗り降り等、多目的に有効活用されていますが、屋根付き駐車場の設置は固定か、臨時設置か伺う。 4. 村指定ごみ袋の改善について 手提げ用（U 抜き型ごみ袋）だと両サイドと真ん中が結べ、使い勝手がよい。検討する価値があると思うが見解を伺う。
10	國吉 雅和	1. 社会福祉法人みさき福祉会に対する行政処分について ①沖縄県への是正改善状況報告書提出期限は平成25年7月22日でした。どのようになりましたか。 ②今後の解決（処理）すべき問題は ③今回の事案を踏まえ、これから認可等にどのように取り組むか。 2. 行政区等改善について ①議案第62号：「読谷村行政区域等を定める条例」が提案されています。議案の内容と地域及び団体説明会の状況を伺います。 ②今後の課題は 3. （仮称）読谷村地域振興センターについて ①振興センターへの入居予定団体及び組織は ②予定している指定管理者は ③維持管理費の総額と費用負担先は 4. 交通渋滞が発生するJA読谷支店前三叉路拡張について 2010年6月定例会で「道路拡張を県中部土木事業所に要請する」との答弁でした。その後の経過と村の見解を求める。 5. 残波岬公園無電柱化について サッカー場と指定管理地域も新に整備され、スポーツコンベンションや憩いの場整備に向け取り組む中で公園の自然環境にそぐわないのが同地域の電柱です。又、災害時の電線切断や電柱の倒壊を防ぐ等から一括交付金の活用で無電柱化を提案するが当局の見解を求める。 6. 沖縄本島への鉄軌道導入について 沖縄県企画部交通政策課は「鉄軌道を含む新たな公共交通システム導入促進検討業務」調査結果に関する説明会を6月に各地域で実施しているが村当局は状況を把握しているか、又、鉄軌道導入についての見解を求める。

平成 25 年 4 2 4 回読谷村議会定例会一般質問

平成 25 年 9 月 26 日（木）

順序	質問者	質 問 事 項
1 1	上地利枝子	1. 波平東門交差点の交通安全対策について、村としてどのように考えていますか。 2. 役場庁舎内他公共施設へ“キッズコーナー”の設置の考えはないか伺います。 3. 待機児童対策（0 歳～3 歳児）について ①過去 3 ヶ年間の待機児童の数を年齢別に伺います。 ②入園出来なかった児童は認可外保育園へ通園していると思いますが、村としての助成内容について伺います。（年齢別に） 4. 読谷村幼児推進委員会について ①具体的な活動内容 ②今後の展開 5. 放課後の子どもの居場所として取り組んでいる「わんぱく広場」について ①今年度の活動状況 ②今後の展開について 6. 国は社会保障制度改革国民会議の最終報告書案に、介護の必要性の低い「要支援」の人を介護保険の対象から切り離し、市町村事業に移すことが盛り込まれたとあります。 ①本村の要支援 1、2 の対象者 ②財源がきびしくなり、地域格差が広がってくると思いますが、本村としての具体的な取り組みについて
1 2	當間 良史	1. 本村の防災計画について伺う。 ①東日本大震災後、本村においても防災計画の見直しを検討しているが、現在の状況は ②自主防災組織の今後の見通しは ③震災に備えた自家発電の設置及び備蓄や、避難所の準備はどう考えているか。 2. 祭り（イベント）を通した地域の活性化について ①本村には今年 39 回目を迎える「読谷まつり」があるが、まつりの意義をどうとらえているか。また、その他に本村が取り組んでいる祭り（イベント）はあるか。 ②祭りには大変な労力を必要とすると思われるが、労力を最小限にし、最大限に祭りを盛り上げる仕組みづくりをどのように考えているか。 ③「人口日本一の村」に向けての取り組みと、その周知・発信について伺う。

		④村有地をイベントスペースとして大々的に誘致すべきでは 3. 平和の森球場に製氷機を設置しては ①今年度大幅な改修工事が行われましたが、村民より製氷機を設置して欲しいとの意見があるが、本村の見解は
1 3	山内 政徳	1. 学校耐震化について ①本村の耐震化の進捗状況はどうなっているか。 ②屋内運動場のバスケットリング等落下防止策についてはどうなっているか。 2. 教育長の学校訪問に変えて、先生方との意見交換を兼ねた『教育長出前トーク』を行ってはどうか。 3. 本村の生活保護世帯の状況はどうなっているか。 4. 本村の待機児童の解消について ①本村の現状はどうなっているか。 5. 読谷バイパスについて ①大木公民館前から入る側道と、読谷バイパスの本道との T 字路にカーブミラーを取り付けてはどうか。
1 4	當山 勝吉	1. 埋蔵文化財調査及び保全について。 ①返還土地を含め埋蔵文化財の調査を行っておりますが、現在までの調査結果を伺います。 ②埋蔵文化財の保全の基準について伺います。 ③文化財審議委員会のメンバー構成は。 2. 農家支援について ①土地改良、ビニールハウス完成後の農家支援として当局の考えは。 (認定農家を育てる施策) ②南部地区の農家支援として給水施設設置の考えはないか伺います。
1 5	知花 徳栄	1. 旧読谷飛行場のアクセス道路の進捗状況について イ、全体計画での事業スケジュールはどうなっているか。 (県道と接続する中央残波線、楚辺座喜味線、波平～都屋線) 2. 本村各小学校の夏休み等を利用した学習支援について 3. 伝統文化の継承の取り組みについて イ、各地域の伝統芸能の育成と支援策を聞きたい。 ロ、学校教育における伝統芸能の取り組み状況は。 ハ、地域に伝わる芸能が読谷まつり出演を契機に掘り起こしに継がるケースもあるが、今後掘り起こせる芸能について調査も必要だと思うが、計画はあるか。 4. 弾薬庫地域や海岸沿いの茂みに、いまだに不法投棄が見受けられるが、その対策はどうか。 村民の不法投棄、ポイ捨てに対するモラルの状況はどうか。モラル向上に対する取り組みは。

平成25年4月24日読谷村議会定例会一般質問

平成25年9月27日（金）

順序	質問者	質 問 事 項
16	嘉手苅林春	1. 食育について 月一回の弁当デーを再度提案したい。 2. 現火葬場跡地利用について どのような方向性をもっているか。海浜公園（仮称）の設置を提案したい。 3. ヤチムン村構想について 周辺民有地、西側民有地部分を村が取得すべきことについて
17	城間 勇	1. 石嶺村長の次期村長選挙への出馬についてお伺い致します。 2. パークゴルフ場の整備について イ 第2次読谷補助飛行場跡地村民センター地区跡地利用基本計画策定委託業務報告書の中に、パークゴルフ場の整備計画策定が示されておりますが、整備に向けての目的・内容・今後の取り組み等の目処についてお伺い致します。 3. 一括交付金を活用しての（仮称）長田川自然、歴史、文化のサンクチュアリ拠点地区整備について イ 事業の目的、内容についてお伺い致します。 4. 村道泊城線、村道大木比謝線へのガードレール等の設置について イ 村道泊城線、渡具知集落入口、仲原神から泊城公園間観光バスや自動車の往来が多い道路である。児童生徒の皆さんは通学路や泊城公園への遠足や遊びに行く時、村道泊城線を利用している状況であります。交通安全の面から片側でもガードレール等を設置して歩道の確保が必要と思いますが。 ロ 村道大木比謝線、古堅小学校や古堅南小学校、古堅中学校、読谷高校の児童生徒の皆さんが通学路として利用しております。交通量が多い道路で危険な状態であります。片側にガードレール等を設置して歩道の確保が必要と思いますが。
18	伊佐 眞武	1. 集団的自衛権について ① 8月25日付、新聞報道によれば、政府は従来の憲法解釈で禁じられてきた集団的自衛権の行使を容認した場合に備えて（仮称）『集団的自衛事態法』等を整備する事を検討していると報道されている。その新法制定や法改正の要点はどのようなものか。 ② 集団的自衛権の行使容認に備えた政府の動きについて、読谷村の所見を伺います。

		2. 島根県松江市教育委員会の「はだしのゲン」閲覧制限問題について ① 作品の閲覧制限が問題になった経緯の説明を求めます。 ② 読谷村教育委員会として「はだしのゲン」に対する評価を伺います。 3. 大湾東地区南部土地利用計画検討業務について ① 事業計画の概要説明を伺います。 4. 大湾東地区土地区画整理事業に関連した直面する課題について ①（仮称）大湾東2号線に関する上下水道工事の進捗状況はどうなっているのか。 ②（仮称）大湾東2号線に関する2件の物件について交渉はどうなっているのか。 ③ ラッキーランドリーに関する課題はどのようなものがあるのか。
--	--	---